

げんき

九大ひさやま研究室



2005 SPRING Vol.1 予報便



健康な暮らし、していますか。

最近の研究室

ひさやま元気予報

コンピュータソフトで、あなたの将来の健康状態を予報します。

私たち九大ひさやま研究室では、NITデータと協力して「ひさやま元気予報」という「コンピュータソフトを開発しました。「ひさやま元気予報」に健康のデータを入力すると、現在のあなたの健康状態から、将来生活習慣病にどの程度かかりやすいかを表示させることが出来ます。現在対象としている病気は脳卒中、虚血性心疾患、高血圧、糖尿病です。これを生活習慣病の予防に活用したいと思えます。昨年の10月から12月にかけて、応募していただいた住民の方々に実際に体験していただきましたところ、幸い好評を得ました。まだ不十分な面も多いと思いますが、今後皆様のご意見を取り入れながら、より良いものにしていきたいと考えています。



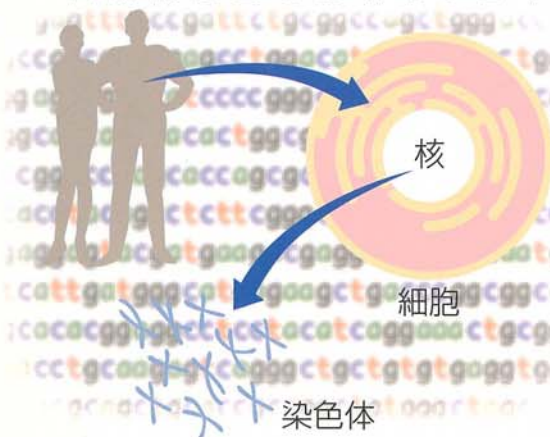
最近、研究室ではこんな事に取り組んでいます。



ゲノム研究について

あなたの設計図「ゲノム」の解明が、生活習慣病の予防につながります。

ヒトがヒトの子を産み、子供が親に似るのは、親子にヒトの設計図を伝授するからで、その設計図を「ゲノム」といいます。私たちの体は、約60兆個の細胞からなっています。その細胞の「核」の中にゲノムを乗せた23対の「染色体」があります。このゲノムには多くの遺伝情報が保持されていますが、その詳細な機能はわかっていません。ヒトのゲノムが詳細に解明されれば、病気の予防や治療に役立つと期待されています。現在私たちの研究室では高血圧、糖尿病、脳卒中等の生活習慣病に関するゲノムを明らかにする研究を行っています。今後の研究成果を皆様の健康増進や病気の予防に役立てていきたいと考えております。



編集後記

早いもので久山町研究が始まって40数年が経過しますが、この研究は久山町住民の方々のご理解とご協力で幾多の困難をのり越えてまいりました。高齢社会の到来とともに年金制度の見直しや医療費負担の増加等、私たちの生活において病気をしない生活習慣がより求められるようになりました。皆様健康を維持できるよう研究室同お手伝いさせて頂きたいと考えています。今回初めて研究室からお便りを出すことになりましたが、今後毎年1〜2回は皆様にお届けする予定です。皆様のご意見等を参考に、親しみやすい記事をお届けできるよう心がけて参りますのでよろしく願いたします。(NW)

表紙撮影：池田翠穂子

お問合せ **九大ひさやま研究室**
〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町大字久原1822-1
ヘルスC&Cセンター内
Tel:092-652-3080 Fax:092-652-3075



